

常葉の松

重点目標 レッツ チャレンジ！

困難を乗り越える力

校長 高橋 哲

今日から2学期がスタートしました。子どもと共に職員一同力を合わせてがんばります。

7月の話になりますが私は近所の方と3人で妙高山に登ってきました。私以外の2人は登山経験十分の上級者で、私は方向もよくわからない初級者です。妙高山に登る場合は燕温泉から行くのが一般的なルートだと思いますが、今回は笹ヶ峰から出発し大倉乗越という滑落者も出るような難所を越えて頂上を目指すという私にとっては長くてかなり難易度の高いルートでした。天気予報は昼前から雨の予報でしたが強く降らないだろうという予想の下、決行することにしました。最初から歩くペースが速く、そして急登が続くととても厳しいコースです。しかも頂上を目前にして予定より早く雨が降り始めました。頂上では景色も見えず次第に強めの降りになってきました。正直ここまで登ってきた厳しさを考えると、これから下りとはいえ雨の中の下山はかなりのしんどさを予想させました。「こんな天気になるのなら来なければよかった」「昨日だったらよかったのに・・・」心の中から湧き上がってくるのは後悔と愚痴ばかりです。でも「こんな悪天候の中、無事に下山出来たら、これは自分にとって自信につながるのではないか」と考え直しました。下山中は雨具を着けていても内側までびしょりです。しかし仲間の「下りは転倒しないように気を付ければ大丈夫」「ゆっくり行きましょう」



「もう少し」の声に励まされ、10時間の山行をなんとか終えることができました。

さて、「レジリエンス」という言葉をご存じでしょうか。レジリエンスとはベネッセ教育総合研究所によると「つらい体験や不利な環境にうまく適応したり、精神的に落ち込んだ状態から回復したりする力のこと」と説明されています。社会を生きる中で困難や逆境に直面することは誰にでもあります。その状況に負けずに乗り越える、あるいは立ち直る、柔軟に対応する、こういった力がレジリエンスということです。子どもたちも様々な困難さを抱えています。自分の中にある課題や困難さを乗り越えていくことは将来、社会をよりよく生きることにつながります。学習や生活において困難なことがあるでしょう。2学期はマラソン記録会のような得意・不得意がはっきりする行事もあります。逃げることもできますが、励ましによってお子さんのレジリエンスを高めることもできます。ぜひプラス思考で乗り越える力を共に付けていきたいと考えます。ただしあまりにも大きな悩みや一人では解決できない困難さを抱えることもあります。場合によっては逃げることも大事な生きる術です。そんなときはぜひ大人も子どもも学校に相談してください。2学期も共にお子さんを育てるサポーターとして連絡を取り合いながらご協力をお願いいたします。

青少年健全育成協議会総会を行いました。

7月8日（月）に高士小学校区青少年育成協議会総会を行いました。5年間会長を務められた飯野憲静様が退任され以下のような新役員が承認されました。

会長	南雲 敏行	監事	田村 三樹夫
副会長	保坂 隆一	監事	古川 昭一
副会長	星野 章子	※敬称は略させていただきました。	

制服への名札着用について

7月にお知らせしたとおり、不審者事案が市内で起きている昨今、名札を付けて登下校を行っていることが安全かどうかを考慮し、2学期からは制服（ポロシャツ、ズボンを含む）に名札を付けるかどうかは保護者の判断といたします。地域の皆様もご理解をお願いいたします。

< 8・9月の主な予定 >

- 8月29日（木）：2学期始業式 全校下校 11:30 交通安全指導（～9月2日）
30日（金）：全校給食後下校 13:10
9月2日（月）：全校給食後下校 13:10 教育実習開始（～24日）
3日（火）：全校給食後下校 13:10 発育測定
4日（水）：全校5時間後下校 14:50 学校訪問カウンセラー来校
5日（木）：全校5時間後下校 14:50 健康アップ週間（～11日）
6日（金）：全校5時間後下校 14:50
10日（火）：にこにこあいさつデー
11日（水）：委員会活動（5・6年生）
12日（木）：学校運営協議会
14日（土）：高士保育園運動会 ※体育館使用
18日（水）：学校訪問カウンセラー来校
19日（木）：5・6年生 修学旅行（山梨方面）
20日（金）：5・6年生 修学旅行（山梨方面）
25日（水）：にこにこあいさつデー 全校稲刈り クラブ活動（4～6年生）
26日（木）：6年生陸上現地練習 13:30～15:30
29日（金）：全校学習参観 親子校舍整備 引き渡し訓練 PTA 常任委員会
30日（月）：市親善陸上大会 6年生参加

2回目の避難訓練
を9月中に実施す
る予定です。